

平成 19 年度県民モニター第 3 回アンケート調査（テーマ：豊かな地域を考える）
自由意見への対応状況等について

モニターの皆さんに自由記入いただいた内容に対し、県の対応状況や考え方を示しています。

Q あなたの暮らしを「豊か」にするために、大切と思うこと（選択肢以外で自由記入） （7件記載）			
番号	意見等の概要	件数	対応状況や考え方
1	地域活動を活発に行う。	3	既存施策・新規事業で対応 ボランティア基金や地域づくり活動サポーターの設置、生活創造センター、県民交流広場事業など地域づくり活動の支援に取り組んでいます。
2	医療・福祉制度を充実する。	2	既存施策・新規事業で対応 メタボリックシンドロームの予防など県民の健康づくりを支援し、健康マイプラン 100 万人運動を推進するほか、「地域ケア体制整備構想」により、医療と福祉の連携による在宅療養の基盤づくりや福祉人材の確保、へき地医師確保をはじめ地域医師育成支援など医療体制の確保に努めています。
3	心の豊かさの大切さを啓蒙する。	1	既存施策・新規事業で対応 心の豊かさのため、家庭の日運動など、家庭と地域の再構築に取り組んでいるほか、子どもときからの心の教育が重要なことから、自然学校、トライやるウィーク、トライやるワークなどの体験学習、道徳教育の充実など心の教育の充実に取り組んでいます。
4	税負担を軽減する。	1	その他 県民の皆さんの負担を抑えるためにも、行財政構造改革を推進し、選択と集中による課題対応型で施策の重点化を図りつつ、県民本位、生活重視、現場主義の県政を推進します。

Q 地域の豊かさについて思うこと (3 3 5 件記載)			
番号	意見等の概要	件数	対応状況や考え方
1	交流の促進等による地域社会の振興を図る。	7 5	既存施策・新規事業で対応 人口減少社会では、さまざまな交流が地域の活力を支えます。このため、観光交流キャンペーンをはじめとする観光交流の振興、国際交流の推進、地域間交流、都市農村交流等の様々な交流の促進を図っています。特に小規模集落の再生を図るため、モデル事業で小規模集落元気作戦を新たに展開します。
2	安全・安心で、安定した暮らしを実現する。	4 5	既存施策・新規事業で対応 防災・減災対策や医療福祉体制の充実、くらしの安全対策など、県民生活の安全と安心を確かなものにする施策に取り組んでいます。このため、食の安全確保のための監視指導強化や地域安全まちづくり、ドクターバンクの支援など医師確保対策や救急医療体制の充実、東南海・南海地震への備えをはじめとする防災・減災対策を推進します。
3	互いを思いやる精神を涵養する。	3 4	既存施策・新規事業で対応 地域ぐるみの子育て支援や家庭の力の再生支援、地域の力の再構築など、「家庭と地域の再構築」を重点施策としており、「家族の日」運動や「ひょうご親学び応援事業」など家庭力の再生、ボランティア・基金による地域づくり活動の支援や県民交流広場事業など地域力の再生に取り組んでいます。
4	施設や交通網等インフラを充実する。	2 6	既存施策・新規事業で対応 道路や鉄道などの交通基盤や生活交通バスへの支援、鉄道の利便性向上対策のほか、ケータイエリア拡大プログラムの展開など情報インフラの整備等の社会基盤の整備を進めています。
5	行政の総合的な取り組みが必要である。	2 2	既存施策で対応 選択と集中による課題対応型へ施策の重点化を図りつつ、参画と協働を基本姿勢に、県民本位、生活重視、現場主義の県政を推進し、総合的な県政を展開します。
6	少子高齢化社会に対応する。	1 6	既存施策・新規事業で対応 「ひょうご子ども未来プラン」を推進し、安心して子育てできる環境を整備するとともに、市町の介護保険事業の支援など高齢者福祉の充実に努めています。

7	自然や環境を保全する。	1 8	既存施策・新規事業で対応 瀬戸内海の再生を旨とした法整備への取り組みやコウノトリの野生化に向けた取り組みの促進、尼崎 21 世紀の森、ひょうごの森づくりなど、自然環境の保全、再生と創造に取り組んでいます。
8	地域参加の促進や雇用拡大など若年層への対策を充実する。	1 1	既存施策・新規事業で対応 ひょうご・しごと情報広場での若者しごと倶楽部やインターネット就職支援システム「ひょうご・しごとネット」の運営をはじめとする若者の雇用対策やコミュニティ・ビジネス等での起業・就業支援に取り組んでいます。
9	格差社会を是正する。	1 0	既存施策・新規事業で対応 若年層の雇用状況が所得格差を示す指標に影響していることもあり、ひょうご・しごと情報広場等による若者の雇用対策や年長フリーター等の就職支援のための能力開発プログラムの作成や企業説明会の開催等に取り組んでいます。
1 0	農業や商業等の地域産業を振興する。	1 0	既存施策・新規事業で対応 播州織、豊岡鞆など地場産業のブランド力向上や販売力の弱い産地企業の新規市場開拓の支援、農業の担い手育成支援や売れる農産物づくりをめざしたひょうご安心ブランドの確立など流通拡大など、地域産業の振興に取り組んでいます。
1 1	過疎化や都市部への一極集中対策が必要である。	7	既存施策・新規事業で対応 県民交流バスや都市農村交流の促進など、交流人口の拡大の取り組みを進めています。
1 2	人と人とのつながりが重要である。	6	既存施策・新規事業で対応 家庭と地域の再構築を重点施策の一つとしており、「家族の日」運動や「ひょうご親学び応援事業」など家庭力の再生、ボランティア基金による地域づくり活動の支援や県民交流広場事業など地域力の再生に取り組んでいます。